

平成27年度無償資金協力「ビシュケクーオシユ道路雪崩対策計画」 スノーシェッド竣工式の実施

10月19日（木）、ビシュケクーオシユ道路24.6km地点で、「ビシュケクーオシユ道路雪崩対策計画」の竣工式が行われました。ジャパロフ内閣議長、テケバエフ運輸・通信大臣、シルガバエフ・ジャララバード州大統領全権代表、池田JICA事務所副所長及び建設に携わった日本企業及び現地企業の関係者の方々が参加しました。

日本政府は、同事業に42.88億円（供与限度額）を拠出し、首都ビシュケクと第2の都市オシユを結ぶ主要幹線道路に、大規模雪崩を回避するための460mのスノーシェッド（日・キルギス友好トンネル）を建設しました。このような構造物はキルギスで始めてです。日・キルギス友好トンネルにより、同地点では冬季においても自然災害、特に雪崩からの安全が確保されます。また、同プロジェクトにより物流が更に安定し、キルギス共和国の経済発展に繋がることを願います。

